

実務経験証明書

下記の者は、内装仕上 工事に関し、下記のとおり実務の経験を有することに相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

記載例

証 明 者 _____ 印

被証明者との関係 _____

記

技 術 者 の 氏 名	●●●●	生年月日	昭和●年●月●日	使用された 期 間	昭和60年 4月から
使 用 者 の 商 号 又 は 名 称	●●●●建設株式会社				平成21年 3月まで
職 名	実 務 経 験 の 内 容			実 務 経 験 年 数	
工事課長	●●マンションインテリア工事 他50件			平成11年4月から平成12年3月まで	
工事課長	●●●クラブハウスインテリア工事 他35件			平成12年4月から平成13年3月まで	
工事課長	●●大学校舎天井仕上工事 他40件			平成13年4月から平成14年3月まで	
工事課長	●●邸 床仕上げ工事 他45件			平成14年4月から平成15年3月まで	
工事課長	●●●図書館防音工事 他30件			平成15年4月から平成16年3月まで	
工事課長	●●邸 壁張り工事 他55件			平成16年4月から平成17年3月まで	
工事課長	●●●マンション防音工事 他40件			平成17年4月から平成18年3月まで	
工事課長	●●幼稚園 床仕上げ工事 他35件			平成18年4月から平成19年3月まで	
工事課長	●●●●会社 インテリア工事 他30件			平成19年4月から平成20年3月まで	
工事課長	●●小学校 防音工事 他45件			平成20年4月から平成21年3月まで	
				年 月から 年 月まで	
				年 月から 年 月まで	
				年 月から 年 月まで	
				年 月から 年 月まで	
				年 月から 年 月まで	
使用者の証明を得ることが できない場合はその理由				合計 満 10 年 0 月 ←	

ここに記載した年数の合計が「合計」になります

記載要領

- この証明書は、許可を受けようとする建設業に係る建設工事の種類ごとに、被証明者1人について、証明者別に作成すること。
- 「職名」の欄は、被証明者が所属していた部課名等を記載すること。
- 「実務経験の内容」の欄は、従事した主な工事名等を具体的に記載すること。
- 「合計 満 年 月」の欄は、実務経験年数の合計を記載すること。

※通年にわたって建設工事の経験が続く場合は、その年の代表的な工事の件名を記入し、その他の工事は「他〇件」として1年分を一行にまとめてください。
 ※一件ずつの工事を積み上げて記入する場合は、年数を片落ち計算します。
 （例：平成11年4月～平成11年12月→8カ月の経験）